

製造業のための 環境対応技術セミナー

～規制対応から実用化事例まで～

2026年 9月29日 火 13:30～16:40 ※ 受付13:00～

場 所 名古屋駅前イノベーションハブ

名古屋市中村区名駅4-4-38 愛知県産業労働センター(ウインクあいち)15階

定 員 20 名

フッ素関連材料規制が強化される中、化学、半導体、繊維、食品包装、水処理など幅広い産業で対応が求められています。本セミナーでは、PFASの基礎から最新の分解技術、代替材料の開発動向、さらに六フッ化硫黄(SF₆)の分解・資源化技術と環境規制への対応事例を紹介します。

第一部【講演1】 13:35～14:35



演題 PFAS規制時代に求められる技術～分解・代替材料・新しいものづくり～

講師 名古屋工業大学大学院 工学研究科 准教授

住井 裕司 氏

内容 PFASの基礎知識と規制動向を概説するとともに、近年進展が著しいPFAS分解技術の最新動向や、PFASに代わる高機能材料の開発を目指すフッ素化学の展開について紹介します。

第二部【講演2】 14:45～15:45



演題 電気加熱炉および水素燃焼炉によるSF₆ガス分解資源化プラント技術と産学連携

講師 名古屋工業大学大学院 工学研究科 教授

安井 晋示 氏

内容 チューブ型高温電気炉、流通固定床反応炉、および水素燃焼炉を用いることで、プロセス処理に伴うCO₂排出量を極限にまで低下できることなどを産学連携事例を交えて紹介します。

第三部 15:55～16:10

Go-Tech事業を活用した研究開発・事業化の進め方、
申請のポイントについて

(公財)名古屋産業振興公社 技術専門員 青木 猛 (工学・医学博士)

【個別相談会・名刺交換会】16:10～16:40

講師の方とお話いただくほか、参加者同士の
情報交換の機会としてご活用ください。



お申し込みはこちらから▶

締切 9/25(金)

<https://ws.formzu.net/dist/S799691235/>



〈お問合せ〉

(公財)名古屋産業振興公社
工業振興部 工業振興課
TEL:052-654-1653
MAIL: renkei@nipc.or.jp

〈主 催〉

(公財)名古屋産業振興公社・名古屋市